

小坂小・中

児童生徒が摘み取り

アカシア給食楽しみ！



小坂町の小坂小・中学校の児童、生徒計15人が26日、開花時期を迎えている町内のニセアカシアの花を摘み取った。花を使った毎年恒例の「アカシア給食」で使用する予定。

小中それぞれの給食委員が参加。DOWAホールディングス秋田事業所の協力を得て、事業所所有の空き地に咲くニセアカシアの花を摘み取った。花は来月2日の給食でカップケーキにして味わう予定。

初めて採集した中学2年の高橋柊真さんは「優しく摘み取るように心がけた。花は独特な甘い香りがした。給食が楽しみ」と話した。

町内では、小坂鉱山から出た亜硫酸ガスの影響で枯れた木々の緑をよみがえらせるため、煙害に強いニセアカシアが明治時代から植樹された。

現在は町の花に指定され、町のシンボルの一つとなっている。

(本多恒顕)

(令和8年5月28日(木)秋田さきがけ新聞より一部抜粋)